

HAMAMATSU
PHOTON IS OUR BUSINESS

2026年9月期 第1四半期

決算説明会

浜松ホトニクス株式会社

証券コード：6965

2026年2月6日

ポイント

| FY26 Q1 実績

売上高 519億円 (前期比 +2.6 %)

- 産業用の好調継続、医用バイオの需要は底打ち

営業利益 24億円 (前期比 -43.9 %)

- 成長に向けた投資により、売上総利益率 2.7 pt低下および販管費11億円増加

| FY26 Q2以降の見通し

- 堅調な受注を踏まえ、業績見通しに変更なし
- 価格最適化に向けた交渉実施、下期にかけて売上総利益率改善へ

| 自己株式の取得状況 (2026年1月31日までの実施状況)

- 取得した株式の総数：5,959,900株
- 株式の取得価額の総額：9,795,646,900円

2025年11月7日リリース
取得期間：2025年11月10日～2026年9月30日
買付予定額： **200億円 (上限)**
買付予定株数：**1,500万株 (上限)**

Agenda

01 | FY26 Q1 実績

02 | FY26 Q2以降の見通し

Agenda

01 | FY26 Q1 実績

02 | FY26 Q2以降の見通し

業績概要

産業用の好調継続、医用・バイオの需要底打ち
先行投資による費用増加

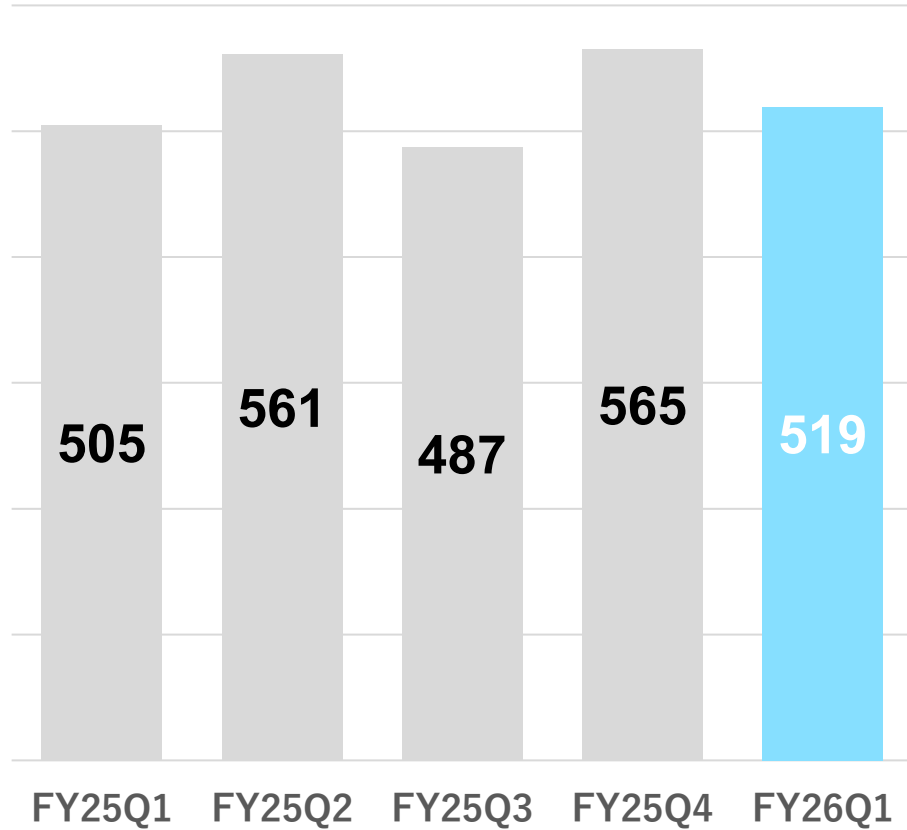
(単位：億円)

	FY25 Q1	FY26 Q1	対前期	
			増減額	%
売上高	505	519	13	2.6
売上総利益	244 (48.3 %)	236 (45.6 %)	-7	-3.1
営業利益	42 (8.5 %)	24 (4.6 %)	-18	-43.9
EBITDA	94	75	-18	-19.6
当期純利益	41	27	-14	-33.5

四半期推移

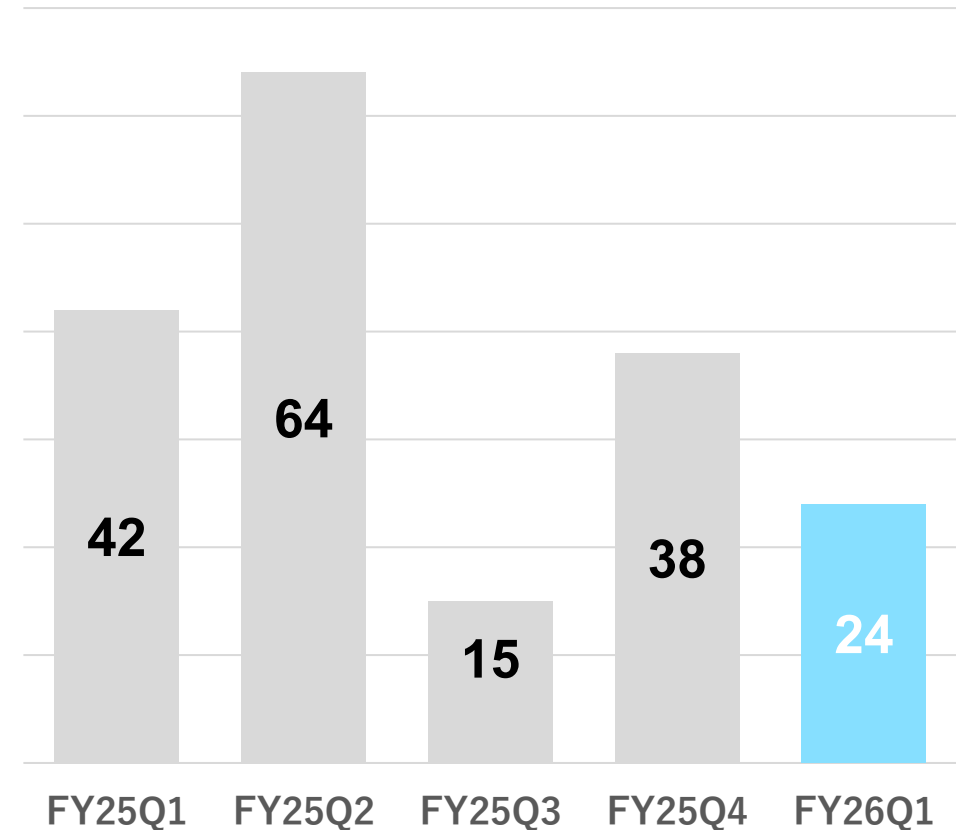
売上高

(単位：億円)



営業利益

(単位：億円)



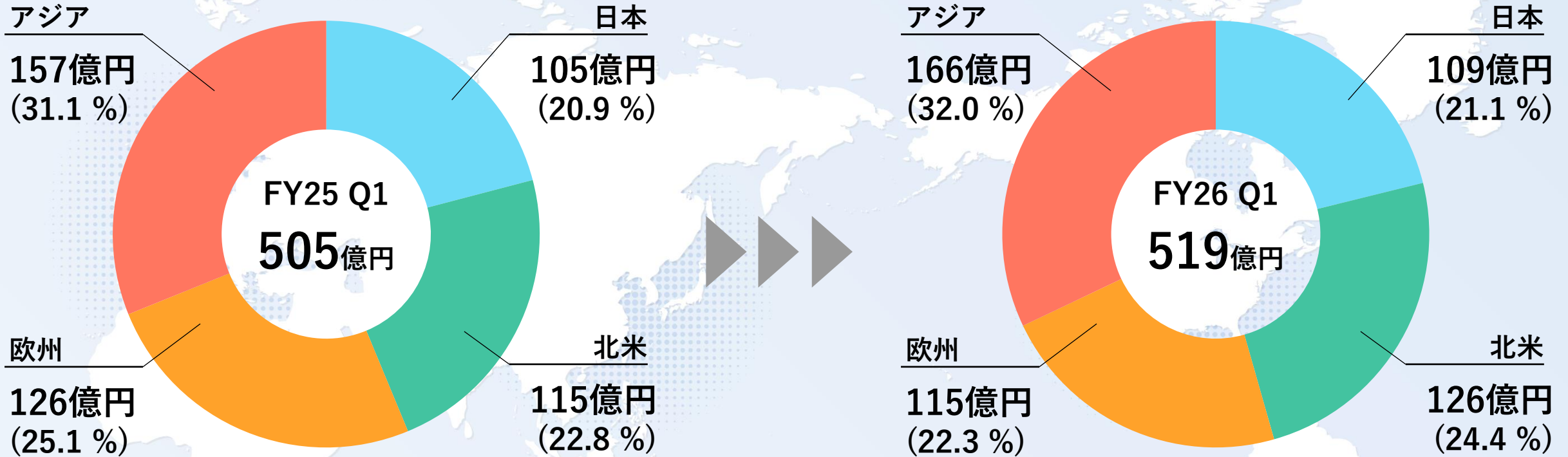
業界別売上高

(単位：億円)

	FY25 Q1	FY26 Q1
産業用	173	181
医用・バイオ	144	159
分析	64	61
学術研究	49	45
計測	24	30
輸送	12	10

前期比	
増減額	%
8	4.6
14	10.2
-3	-4.9
-4	-9.0
5	23.7
-1	-13.3

地域別売上高



(単位：億円)

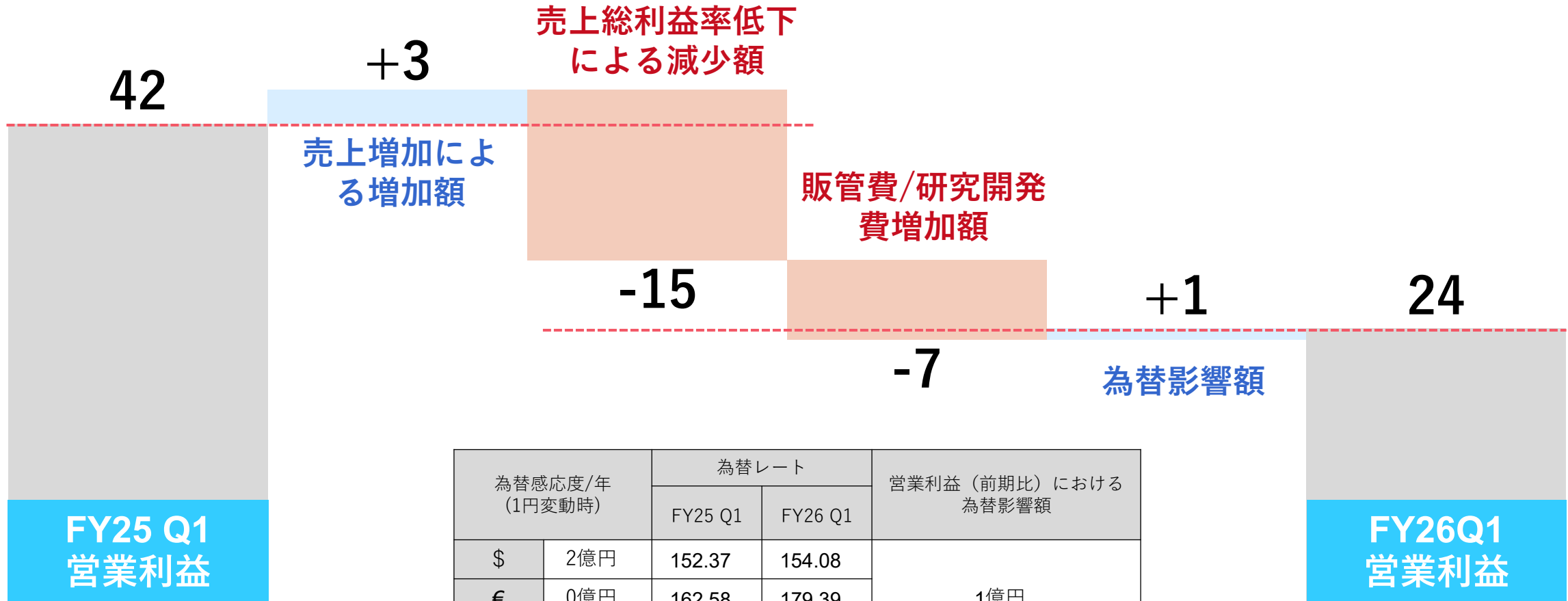
	FY25 Q1	FY26Q1	増減額	%
日本	105	109	3	3.7
北米	115	126	11	9.7
欧州	126	115	-11	-8.8
アジア (内中国)	157 (117)	166 (124)	9 (7)	5.7 (6.6)

利益変動要因

FY25 Q1 – FY26 Q1

為替影響を除く

(単位：億円)



為替感応度/年 (1円変動時)		為替レート		営業利益（前期比）における 為替影響額
		FY25 Q1	FY26 Q1	
\$	2億円	152.37	154.08	1億円
€	0億円	162.58	179.39	
RMB	10億円	20.85	20.60	

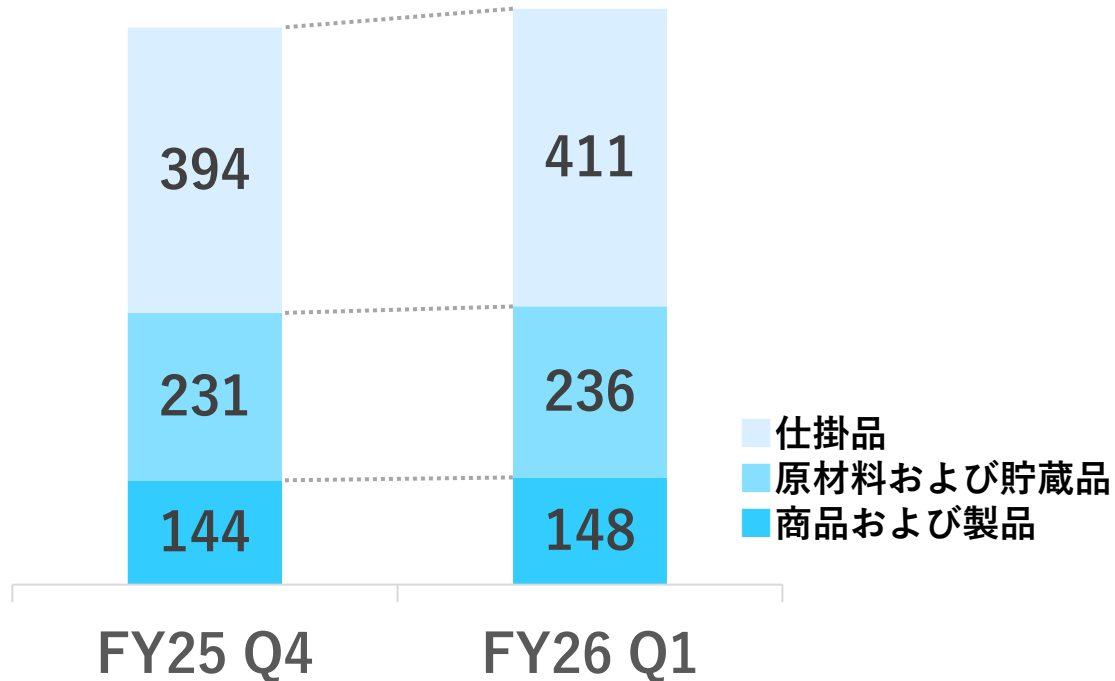
棚卸資産の状況

CCC (キャッシュコンバージョンサイクル)短縮に向けた取り組み

- 検収待ちの半導体故障解析装置の増加
- 受注増加を背景にFY26Q2以降に向けて棚卸資産増加
- CCC240日の目標に変更なし

[棚卸資産推移]

(単位：億円)



[CCC]

期間	CCC (日)
FY25 Q4	290日
FY26 Q1	292日
FY28 (目標)	240日

CCC240日を目安に棚卸資産回転日数の削減を進める

Agenda

01 | FY26 Q1 実績

02 | FY26 Q2以降の見通し

業績予想

現時点において業績見通しに変更なし

(単位：億円)

	FY25	FY26 (計画)	前期比	
			増減額	%
売上高	2,120	2,220	99	4.7
売上総利益	1,013 (47.8 %)	1,062 (47.8 %)	48	4.8
営業利益	161 (7.6 %)	172 (7.7 %)	10	6.4
EBITDA	385	399	14	3.8
当期純利益	142	143	0	0.7

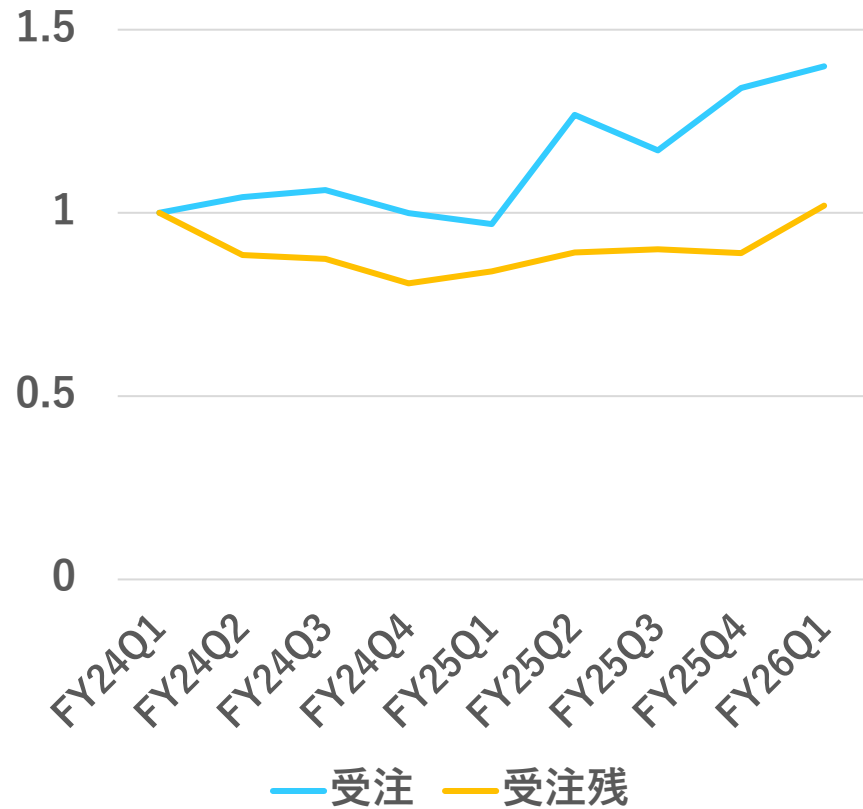
FY26 Q2以降の見通し

業界		Q2以降の見通し
産業用	半導体製造・検査	AI半導体需要の拡大を背景に、半導体検査装置向け光源・センサが好調
	半導体故障解析装置	HBM向け故障解析装置が好調
	非破壊検査	データセンターおよびAIサーバー需要の拡大に伴い、サーバー向け基板の検査用X線源が好調
医用・バイオ	放射線検査	売上動向に大きな変化なく推移する見込み
	検体検査	バイオ分野の大幅な回復には時間を要する見通し

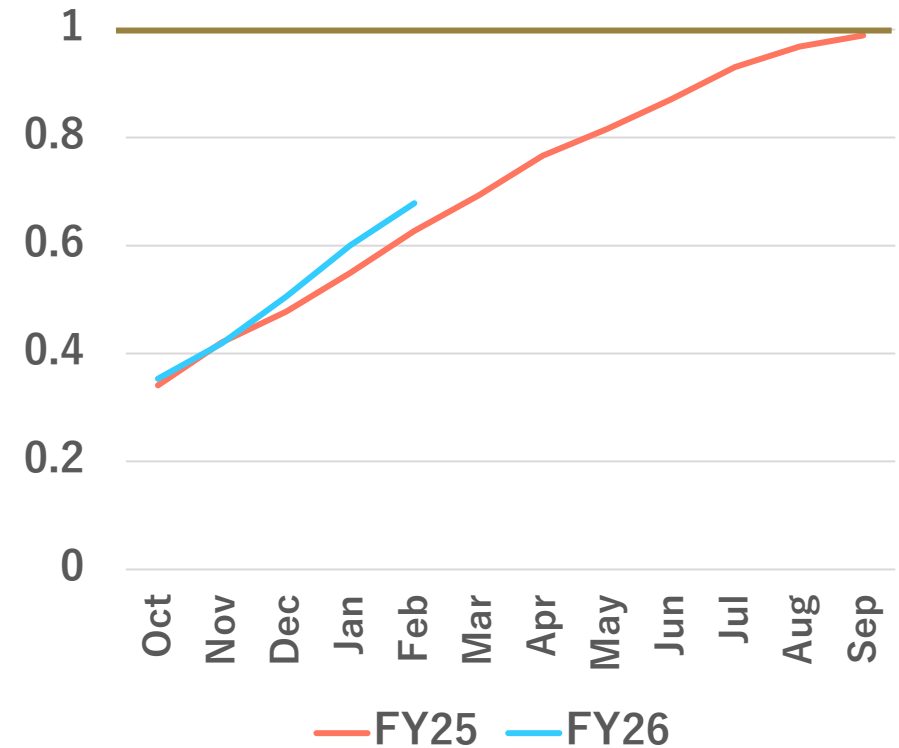
受注推移

受注額は引き続き好調を継続
FY26売上計画に対する受注進捗も昨年以上に順調に推移

受注・受注残トレンド (FY24Q1基準)



受注進捗 (売上に対する受注累計額の割合)



※ FY26：期首売上計画に対する割合
FY25：期末売上に対する割合

注意事項

- 本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の想定および所信に基づく見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。
- 実際の業績に影響を与えるリスクや経済動向、業界需要などの不確定要因を含んでいます。
- 当社の見込みと実際の業績は異なる場合があります。ご了承ください。

www.hamamatsu.com